

目 次

- I 病弱児学級での事例研究への取り組み 近藤 久史 1
- II 学級づくりと授業の構成 遠藤 陽一良 9
- III 子どもを大切にする教材研究 本間 俊 77
- IV 子どもが教師を必要と感じるとき 山村 直敬 81
- V 教材とのかかわりの中で私が「私自身」
に出会う時 矢吹 和美 89
- VI 子どもの実態について 小板 好文 111
- VII ぜん息児に対する日常指導の教育的
配慮について 影山 和子 125
- VIII 病弱児の教室と病棟との連携のあり方 日野林 寛 128